

一般社団法人静岡県設備設計協会

平成29年度第5回理事会次第

日時：平成29年12月8日（金）午後15時～

場所：（一社）静岡県設備設計協会事務所

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 定足数確認
- 4 議 事

<決議事項>

第1号議案 会員の入会審査について（P 1）

第2号議案 平成30年度市民相談業務について（P 5）

<報告事項>

（1）日設事連関係報告事項について（P 9）

- ・日設事連創立50周年及び連合会移行記念行事
- ・第1回指定代表者会議
- ・第1回東海・北信越ブロック協議会
- ・国土交通省告示15号見直しに向けての概要説明及びアンケート調査
- ・日設事連広報委員会委員の推薦について

（2）国交省中部地方整備局営繕課との意見交換会について（P 24）

（3）委員会報告について（P 29）

（4）地区会報告について（P 49）

（5）協会経理について（P 53）

（6）その他（P 59）

- ・日立工場見学のご案内について
- ・関係団体等の招待等案内と出欠席について
- ・（一社）建築設備技術者協会中部支部静岡支所との事務所賃貸借契約について
- ・設備設計・監理受注報告実績について
- ・静岡県フロン排出抑制連絡会議について
- ・市町村 小・中学校空調設置計画に伴う協会の対応について

5 副会長総括

6 閉 会

次回理事会開催日 月 日（ ）

会員の入会審査について

下記の入会希望者の入会を認める。

なお、年会費は規定の金額とする。

記

賛助会員

相互電池産業株式会社浜松事務所

年会費について

入会月による年会費は以下のとおり

正会員 4～6月 50,000 円、7月～9月 37,500 円、10～12月 25,000 円、
1～3月 12,500 円

賛助会員 4～6月 40,000 円、7月～9月 30,000 円、10～12月 20,000 円、
1～3月 10,000 円

＊他にブリジストン加工品ジャパン(株)の入会希望の連絡あり



非常用電源・消防設備の保守管理会社

相互電池産業株式会社

メニュー

- [TOP](#)
- [消防設備](#)
- [非常用電源](#)
- [サービスの特徴](#)
- [施工事例](#)
- [会社情報](#)

- [ニカド電池等 引合フォーム](#)
- [消防設備点検等のお問合せ](#)
- [その他お問合せ](#)
- [プライバシーポリシー](#)
- [社員ブログ](#)

会社概要

会社概要

社名 相互電池産業株式会社
営業所在地 [名古屋市南区西又兵衛町3丁目3番地](#)
電話 (052)614-7551
FAX (052)614-7555
URL <http://www.sougo-ds.co.jp>
創業 昭和52年3月1日
会社設立 昭和52年3月14日
資本金 10,000,000円(授權資本33,000,000円)

- 会社目的
1. 各種産業用蓄電池及び充電装置、UPS等の販売、設置、保守
 2. 非常用、可搬用発電装置の販売、設置、修理、保守、レンタル
 3. 消防用非常電源の保守(メンテナンス)、消防設備点検業務
 4. 非常用照明器具の販売、器具内蔵ニカド電池の販売、取替
 5. 屋内配線電気工事、受電盤キュービクル、配分電盤の取付工事
 6. 化成品ゴミ袋卸、蛍光灯反射フィルム(シルバースクリーン)卸
 7. 前各号に付帯する一切の事業

役員 代表取締役 石原 忠勝
従業員 15 名
取引銀行 三菱東京UFJ銀行 野並支店
名古屋銀行 大江支店

主たる取引先

主たる取引先

- ・ ソニーグローバルM&O
- ・ コニカミノルタビジネスアソシエイツ
- ・ 学校法人藤田学園
- ・ JFEスチール
- ・ 日新製鋼
- ・ 刈谷豊田総合病院
- ・ 三菱化学エンジニアリング
- ・ イオンディライト
- ・ 名古屋第二赤十字病院
- ・ トーエネック
- ・ 中央電気工事
- ・ ジーエス・ユアサフィールドディングス中部工事部
- ・ 一般電気工事業者
- ・ 一般顧客
- ・ 愛知県内各自治体
- ・ 電気保安管理業者

仕入先(外注先)

- ・ GSユアサ
- ・ ジーエス・ユアサフィールドディングス
- ・ ジーエス・ユアサバッテリー
- ・ 三菱重工エンジンシステム
- ・ デンヨー
- ・ 広中電機
- ・ ユアサロジテック
- ・ 初田製作所

納入実績容量(昭和52年～平成26年)

納入品目	容量
鉛蓄電池	14,300,532 AH/ セル
アルカリ蓄電池	3,080,860 AH/ セル
整流器	10,078 A 出力
無停電電源装置	982 KVA 出力
発電機	9,501 KVA 出力
太陽光発電設備	100 KW

取得資格一覧

- ・ 第一種電気工事士
- ・ 第二種電気工事士
- ・ 一級電気工事施工管理技士
- ・ 自家発電設備専門技術者
- ・ 特殊電気工事資格者
- ・ 監理技術者

- ・ 一種消防設備点検資格者
- ・ 二種消防設備点検資格者
- ・ 蓄電池設備整備資格者
- ・ 消防設備士(甲・乙)

営業許可一覧

- ・ 建設業愛知県知事(般)電気工事業
- ・ 建設業愛知県知事(般)消防施設工事業
- ・ 建設業愛知県知事(般)機械器具設置工事業

所属団体

- ・ 日本電気協会
- ・ 日本電気技術者協会
- ・ 中部電気管理技術者協会
- ・ 愛知県消防設備安全協会

保有機材

主な機材	備考	保有台数
仮設充電器1	DC 0 ～ 15V 20A	2 台
仮設充電器2	DC 0 ～ 60V 20A	2 台
仮設充電器3	DC 0 ～ 50V 20A	1 台
仮設充電器4	DC 30V 20A	1 台
仮設充電器5	DC 0 ～ 130V 0.3A	1 台
仮設蓄電池1	12V 130Ah	9 個
仮設蓄電池2	12V 95Ah	9 個
仮設蓄電池3	12V 55Ah	9 個
仮設蓄電池4	12V 40Ah	9 個
仮設ケーブル各種	0.5 スケ～ 200 スケ	1 式
仮設分電盤	ブレーカ50A×6 回路用	2 式
発電機1	AC100V 5KW	1 台
発電機2	AC100V 1.2KW	1 台
発電機3	AC100V 500W	1 台
トランス	200V / 100V 5KVA	1 台
負荷抵抗器	0 ～ 10KW・200KW (水)	2 台
スライダック	100V / 0 ～ 260V	1 台

各種計測機器等

- ・ テスター
- ・ クランプ
- ・ メガ
- ・ 検相器
- ・ メモリーハイコーダ
- ・ バッテリーハイテスター
- ・ 直流発生器
- ・ 電力量計
- ・ 接地抵抗器
- ・ 負荷装置(ヒーター・水抵抗)10～200KW

(第 2 号議案)

平成 3 0 年度市民相談業務について

相談業務の日程（曜日・時間等）

日 時：毎月第 1 火曜日 1 3：3 0～1 5：3 0

場 所：清水庁舎 4 階 市民相談室

平成 29 年 11 月 1 日

静岡県設備設計協会長 様

清水区役所地域総務課
課 長 塩 原 博

平成 30 年度 市民相談業務への協力依頼及び日程確認等について（お願い）

日頃、当区の市民相談業務におきましては、多大な御協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、来年度も市民相談業務の充実に向け取り組んで参りたいと存じますので、引き続き貴団体の御協力を賜りたくお願い申し上げます。

また、下記のとおり日程の確認と相談担当者名簿の提出についても併せてお願い申し上げます。

記

1 相談業務の日程（曜日・時間等）

別紙「平成 30 年度 清水区市民相談業務」のとおり

※相談日時の変更等の必要（希望）がある場合は、広報紙掲載日程の都合により、

平成 29 年 12 月 22 日（金）までに御連絡ください。

2 相談担当者名簿

提出期限：平成 30 年 1 月 26 日（金）

※期日までに提出できない場合は、提出予定日を御連絡ください。

【問合せ先・提出先】

〒424-8701 静岡市清水区旭町 6 番 8 号

清水区役所 地域総務課 区民生活係 井澤

Tel 054-354-2170

Fax 054-351-2007

平成30年度 建築相談（清水区）

第1火曜日 13:30～15:30

清水庁舎4階 市民相談室

TEL 054-354-2036

月	日	担 当
30年 4月	3	
5月	1	
6月	5	
7月	3	
8月	7	
9月	4	
10月	2	
11月	6	
12月	4	
31年 1月	1	
2月	5	
3月	5	
計11回		

静岡県建築士会中部ブロック

〒420-0044

静岡市葵区西門町3番8号（小野信一 ブロック長）

TEL (054)260-5478

静岡県設備設計協会

〒422-8602

静岡市駿河区稲川一丁目1番32号

TEL (054)284-3088

→ 〒422-8062

平成30年度 清水区市民相談業務

相談区分	内 容	日 時	相 談 員	備 考
一 般	市民の日常生活上の問題の相談	毎週月～金曜日 8:30～17:00	市職員4名	
交 通 事 故	交通事故の賠償や示談等についての相談	毎週 月・水・金曜日 8:30～17:00	市職員1名	
弁護士法律【予約制】	法律上専門的な知識を必要とする相談	毎週水曜日 13:30～15:30	弁護士 1名ずつ交替	静岡県弁護士会に委託
交通事故弁護士【予約制】	交通事故の賠償や示談等についての相談	毎月第3火曜日 13:30～15:30	弁護士 1名ずつ交替	静岡県弁護士会静岡支部の無償協力
行 政	国、県、市等に対する苦情や意見等の相談	毎週金曜日 10:00～12:00	行政相談委員 1名ずつ交替	行政相談委員(総務省静岡行政評価事務所)の無償協力
不動産取引	土地建物の売買や、借地借家についての相談	毎月第2、4木曜日 13:30～15:30	宅地建物取引主任者 2名ずつ交替	静岡県宅建協会中部支部清水支所の無償協力
		毎月第4火曜日 13:30～15:30	宅地建物取引主任者 2名ずつ交替	全日本不動産協会静岡県本部の無償協力
司 法 書 士【予約制】	相続や不動産売買等の登記についての相談	毎月第1木曜日 13:30～16:00	司法書士 2名ずつ交替	静岡県司法書士会清水支部の無償協力
税 理 士【予約制】	各種税務についての相談	毎月第3木曜日 (2・3月を除く) 13:30～15:30	税理士 1名ずつ交替	東海税理士会清水支部の無償協力
公 証 人【予約制】	遺言や契約等の公正証書についての相談	毎月第3金曜日 13:30～15:30	公証人 1名ずつ交替	静岡公証人合同役場の無償協力
土地家屋調査士	境界査定・測量・表示登記についての相談	毎月第3火曜日 (8月を除く) 10:00～12:00	土地家屋調査士 2名ずつ交替	静岡県土地家屋調査士会清水支部の無償協力
建 築 全 般【予約制】	建築設計・増改築耐震補強についての相談	毎月第1火曜日 13:30～15:30	建築士 1名ずつ交替	静岡県建築士会中部ブロック、静岡県設備設計協会の無償協力
人 権	人権問題についての相談	毎月第2火曜日 10:00～12:00	人権擁護委員 1名ずつ交替	静岡人権擁護委員協議会(静岡地方法務局人権擁護課内事務局)
行 政 書 士	官公署に提出する書類、権利義務・事実証明に関する相談	偶数月第2火曜日 13:30～15:30	行政書士 2名ずつ交替	静岡県行政書士会清水支部の無償協力

【参考】

H28年度 受付件数 3,547件
H27年度 受付件数 4,240件
H26年度 受付件数 4,469件
H25年度 受付件数 4,980件
H24年度 受付件数 5,381件
H23年度 受付件数 4,802件
H22年度 受付件数 5,128件

日設事連からの報告事項

1. 日設事連創立５０周年及び連合会移行記念行事（P 1 1）

・日 時

平成２９年１０月２０日（月）１４：００～１９：００

・会 場

如水会館（東京都千代田区一ツ橋 2-1-1）

・出席者（当協会）

植田会長、神谷副会長、名波副会長、

・行事

記念式典

記念講演会 講師：田辺新一氏（早稲田大学創造理工学部建築学科教授）

演題：「ゼロ・エネルギービル(ZEB)に向けた設備設計の新たな役割

記念祝賀会

・５０周年功労表彰者について

静岡県 単位会推薦・・・手塚 正一 様

連合会推薦・・・伴 賢二 様 志賀 正紀 様

2. 第１回指定代表者会議について（P 1 2）

日 時 平成２９年１０月２０日（月）１１：００～１２：００

会 場 如水会館（東京都千代田区一ツ橋 2-1-1）

議 題 1.告示１５号見直し検討委員会の経緯、今後のスケジュール、

組織等全体説明

2.アンケート調査への協力要請

3.その他

3. 第１回東海・北信越ブロック協議会について（P 1 3）

日 時 平成２９年１０月２７日（金）～２８日（土）

会 場 名古屋クラウンホテル（名古屋市中区栄 1-8-3 3）

出席者 植田会長、神谷副会長、名波副会長、山森専務理事

議 題 （１）「建築物省エネ法関係業務（特定建築物）の流れと業務量の算出」

の是非について

（２）日設事連への要望について

4. 国土交通省告示第15号見直しに向けての概要説明（P14～21）
及びアンケート調査について

5. 日設事連広報委員会委員の推薦について（P22）

平成 29 年 8 月吉日

正会員(単位会)各位

一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会

会 長 西田 能行

記念祝賀実行委員長 佐藤 大三

(会印省略)

創立 50 周年及び連合会移行記念式典・講演会・祝賀会のご案内

拝啓 各位におかれましては、益々ご清栄のことと御慶び申し上げます。平素より本会活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

早速ながら、当会は昭和 41 年に社団法人として創立以来、現在まで順調な発展を遂げてまいりましたが、この度、協会創立 50 周年を迎えるとともに、本年 5 月 31 日総会時をもって、正会員資格を全国の設備設計事務所協会(類似の称号を含む)とする「一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会」へ移行改組致しました。これも偏に関係各位のご協力、ご鞭撻の賜物と厚く御礼申し上げる次第でございます。

そこで、この慶事を記念し、本年 10 月 20 日に「創立 50 周年及び連合会移行記念行事」を挙行致す運びとなりました。

つきましては、下記のとおり当日の行事内容が決定致しましたので、ご多用中とは存じますがご出席頂きたく、謹んでご案内申し上げます。なお、貴会における構成員、賛助会員各社へもご参加のお勧めを頂ければ幸甚に存じます。

なお、別途ご案内しております「50 周年功労表彰者の推薦依頼書」の推薦基準に該当する方々に対し、当日記念式典において表彰状を贈呈申し上げることとなりました。皆様多数のご参加をお待ち致しております。

敬具

記

日程 平成 29 年 10 月 20 日(金) 14 時～19 時

場所 如水会館(東京都千代田区一ツ橋 2-1-1) 電話 03-3261-1101…別紙案内図御参照

1. 記念式典 14:00～15:00 / 2F オリオンルーム

2. 記念講演会 15:15～16:45 / 2F オリオンルーム

講師: 田辺新一氏・早稲田大学創造理工学部建築学科教授

演題: ゼロ・エネルギービル(ZEB)に向けた設備設計の新たな役割

※CPD 認定プログラム申請中(2 単位)

3. 記念祝賀会 17:00～19:00 / 2F スターホール

会費 1 名 2 万円

※平成 29 年 10 月 13 日(金)までに下記へ事前振込下さい

銀行名: ゆうちょ銀行

(1) ゆうちょ銀行から振込の場合 → 【記号】10160 【番号】85288301

(2) 他金融機関から振込の場合 → 【店名】〇ー八(読み ゼロイチハチ)

【店番】018 【預金種目】普通預金 【口座番号】8528830

名 義: 一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会

* 恐縮ながら振込手数料は貴会にてご負担願います

* 領収書は金融機関の証をもって代えさせていただきます

* 当日会場での会費受付けは致しませんのでご了承下さい

備考① ご出席の場合は別紙申込書により **9 月 25 日(月)迄**に F A X にて御通知下さい。

② 旅費交通費等につきましては恐縮ながら各単位会にて御負担方お願い申し上げます。

③ 記念式典・講演会のみご出席の場合の会費は不要です。

平成 29 年 10 月 2 日

正会員(単位会)指定代表者 各位

一般社団法人日本設備設計事務所協会連合会
会長 西田 能行
指定代表者会担当理事兼議長 菊地 繁
(会印省略)

「第 1 回指定代表者会議」開催の御案内

拝啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より日設事連活動につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日設事連では、今年度より「国土交通省告示第 15 号見直し検討委員会」に参画し、7 月 11 日の第 1 回検討委員会開催後、各団体に対しヒアリングが開始され（日設事連からは 2 社参加）、問題点を再確認したうえで、8 月 24 日には第 2 回検討委員会が開催されました。今後は、各団体意見表明、業務量のアンケート項目、依頼先、実施方法の検討を行っていく段階にございますが、前回(平成 21 年)の改正時には、アンケート調査の回答数があまりにも少なく又、種類の偏りがあった反省を踏まえ、日設事連としては、アンケート調査対象事務所の選定を早急に行い、アンケート内容についての講習を実施し、来年早々実施予定のアンケート調査に備える必要があります。

そこで、日設事連内に全国 6 ブロックより選出された委員で構成された「告示 15 号見直し検討委員会対応チーム」を設置、9 月 14 日の理事会承認を経て、続く 9 月 25 日には全体会議を開催し、今後の作業工程等について具体的な協議を行なったところでございます。

これを受け、今般 10 月 20 日の「創立 50 周年及び連合会移行記念行事」に各单位会指定代表者をご参集頂くこの機会に併せて、告示 15 号見直しに向けての概要説明及びアンケート調査への協力要請を主議題とした「第 1 回指定代表者会議」を開催致す運びとなりました。

各位におかれては、ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席頂きますようお願い申し上げます

なお、当日は上記のとおり「創立 50 周年及び連合会移行記念行事」が開催されますが、まだ参加ご表明頂いていない単位会各位におかれても是非ご参加頂ければ幸いに存じます。

また、誠に勝手ながら、当日の旅費交通費につきましては、各单位会でご負担頂きたく、何卒ご了承賜りますよう併せてお願い申し上げます。

敬具

記

日時 平成 29 年 10 月 20 日（金）11:00～12:00…昼食用意

場所 如水会館 3F「富士の間」

東京都千代田区一ツ橋 1-2-1…案内図参照

本会事務局 TEL: 03-5276-1381

当日の本会事務局連絡先 090-8687-9104 または 090-9142-1609

議題 1. 告示 15 号見直し検討委員会の経緯、今後のスケジュール、組織等全体説明

2. アンケート調査への協力要請

3. その他

備考（1）当日 14 時から 2F オリオンルームにて「50 周年及び連合会移行記念式典」が開催されることもあり、出席者各位に昼食(弁当)を@1,000 円(税込)にてご用意させていただきます。

代金は当日承りますので、ご了承の程お願い申し上げます。

（2）弁当手配の都合上、別紙出欠通知により 10月13日(金)迄にご都合をお知らせください。

（3）各单位会におかれて、指定代表者以外の方もオブザーバーとして本会議に出席可能です。

必要により弁当もご用意致しますので別紙出欠通知にてお知らせください。

平成 29 年 8 月吉日

東海・北信越ブロック各県協会各位

一般社団法人 愛知県設備設計監理協会
会長 植田 亮

第 1 回東海・北信越ブロック協議会 開催のご案内

拝啓 残暑の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、先般ご案内を差し上げました「東海・北信越ブロック協議会」の詳細が決まりましたので
改めてご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 29 年 10 月 27 日(金)
受 付 13:30～
会 議 14:00～17:00
懇親会 17:30 堀川クルーズ (御座船にて懇親会)
2. 会 場 名古屋クラウンホテル
愛知県名古屋市中区栄 1-8-33
TEL 052-211-6633
3. 会議議題 (1)『建築物省エネ法関係業務 (特定建築物) の流れと業務量の算出』の是非について
(2) 日設事連への要望について
4. 宿泊場所 名古屋クラウンホテル
愛知県名古屋市中区栄 1-8-33
TEL 052-211-6633
5. 会 費 お一人様 20,000 円 (1 泊朝食、懇親会費用含む)
※翌日にゴルフを希望される方のゴルフコンペ代は含まれておりません。
6. そ の 他 ブロック協議会の翌日(10 月 28 日)に観光又はゴルフを計画しておりますので
別添の用紙にいずれかをご記入願います。
(1) 観 光 ノリタケの森→名古屋城→八百彦 (昼食) →名古屋駅、解散(14:00 頃)
(2) ゴルフ 日本ラインゴルフ倶楽部 (岐阜県可児市室原 87 番地)
※ゴルフは予約のみ承ります。バッグの手配等は個人対応にてお願い致します。

*準備の都合上、出席欠席、翌日の観光、ゴルフのご希望のご連絡を平成 29 年 9 月 11 日(月)迄に
別添の用紙へ記入の上、E-mail または FAX にて当協会事務局へ送付をお願い致します。

一般社団法人 愛知県設備設計監理協会 事務局
〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山 1-9-22
鉄鋼ビル 118 (3 階)
TEL 052-322-5077
FAX 052-322-1033
E-mail jim@aea.ne.jp

(一社)日本設備設計事務所協会連合会
正会員(単位会)会長 殿

2017.10.24
(一社)日本設備設計事務所協会連合会
会長 西田 能行
運営本部告示 15 号見直し検討委員会対応チーム
担当副会長 濱谷 雄二

告示 15 号見直し検討委員会対応チームからのお願い

秋たけなわの候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、建築士事務所の開設者がその業務に関して請求することのできる報酬の基準（平成 21 年国土交通省告示第 15 号）第 1 回検討委員会が、平成 29 年 7 月 11 日に開催されました。その後、各団体に対しヒアリングが開始され（当連合会からは 2 社参加）、問題点を再確認したうえで、第 2 回、3 回と検討委員会が開催され、各団体意見表明があり、続く 11 月 22 日(水)開催予定の第 4 回検討委員会では業務量のアンケート項目、依頼先、実施方法の検討が行われる予定です。

そこで、前回（平成 19 年度）アンケート調査の回答数があまりにも少なく又、類型の偏りがあった反省を踏まえ、日設事連としては、アンケート調査対象事務所の選定を早急に行い、アンケート内容についての講習を実施し、来年早々実施予定のアンケート調査に備える必要があります。

つきましては、この度 10 月 20 日(金)の第 1 回指定代表者会議にご出席頂いた皆様方にはお願い致しましたとおり、アンケート対象事務所に対する事前調査を実施することとなりました。

各単位会会長様におかれては、ご多忙中大変申し訳ありませんが、当該単位会内の各構成員事務所に添付資料一式を転送頂き、各構成員事務所で記入頂いた**基本調査表(エクセルデータ)**を各単位会で出来るだけ多く回収頂いた後、**11 月 20 日(月)まで**に日設事連事務局までご提出くださいますようお願いする次第です。

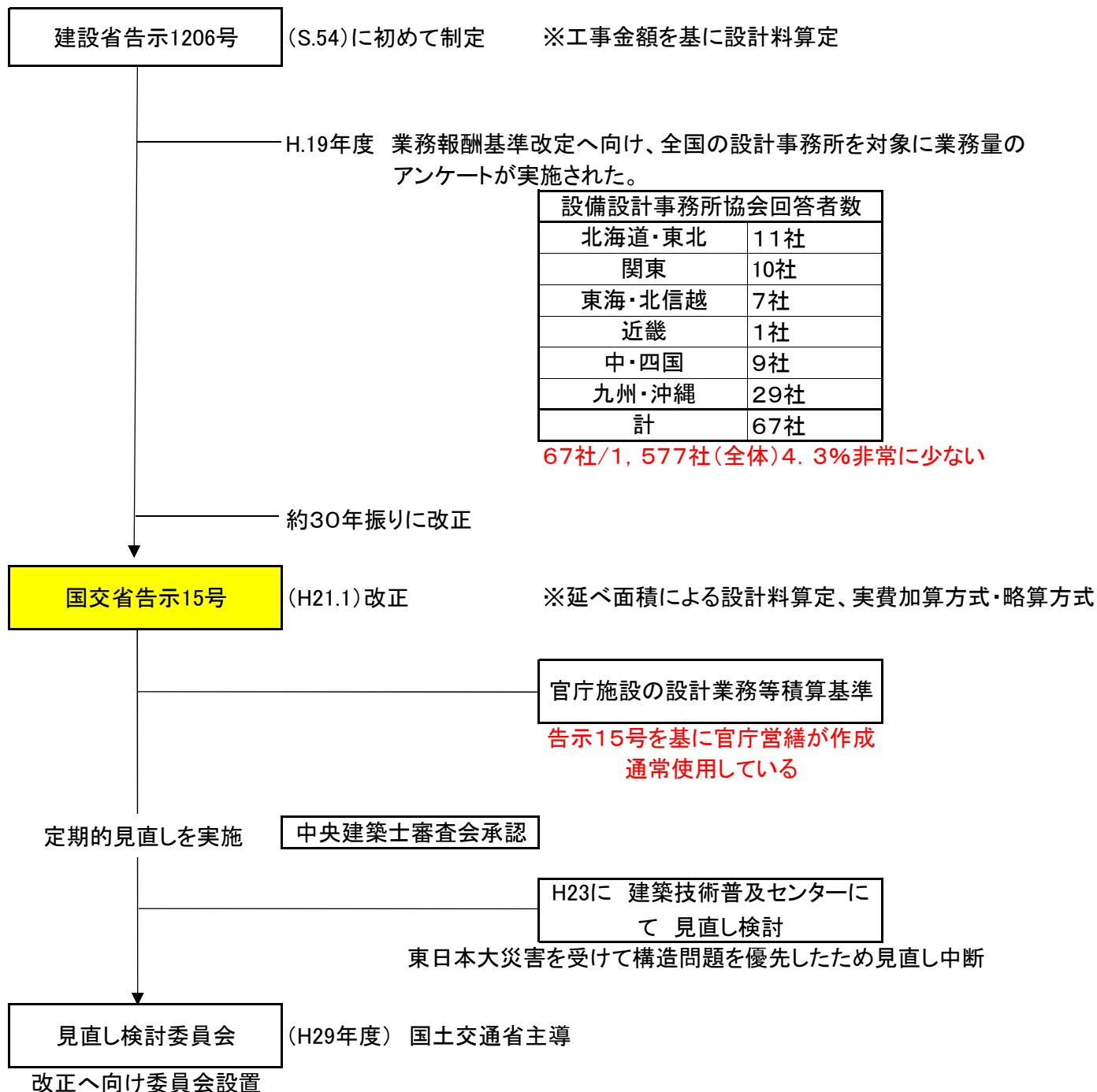
なお、調査票は各構成員事務所より（所属単位会事務局に CC のうえ）日設事連に直接ご提出頂いても結構です。

記

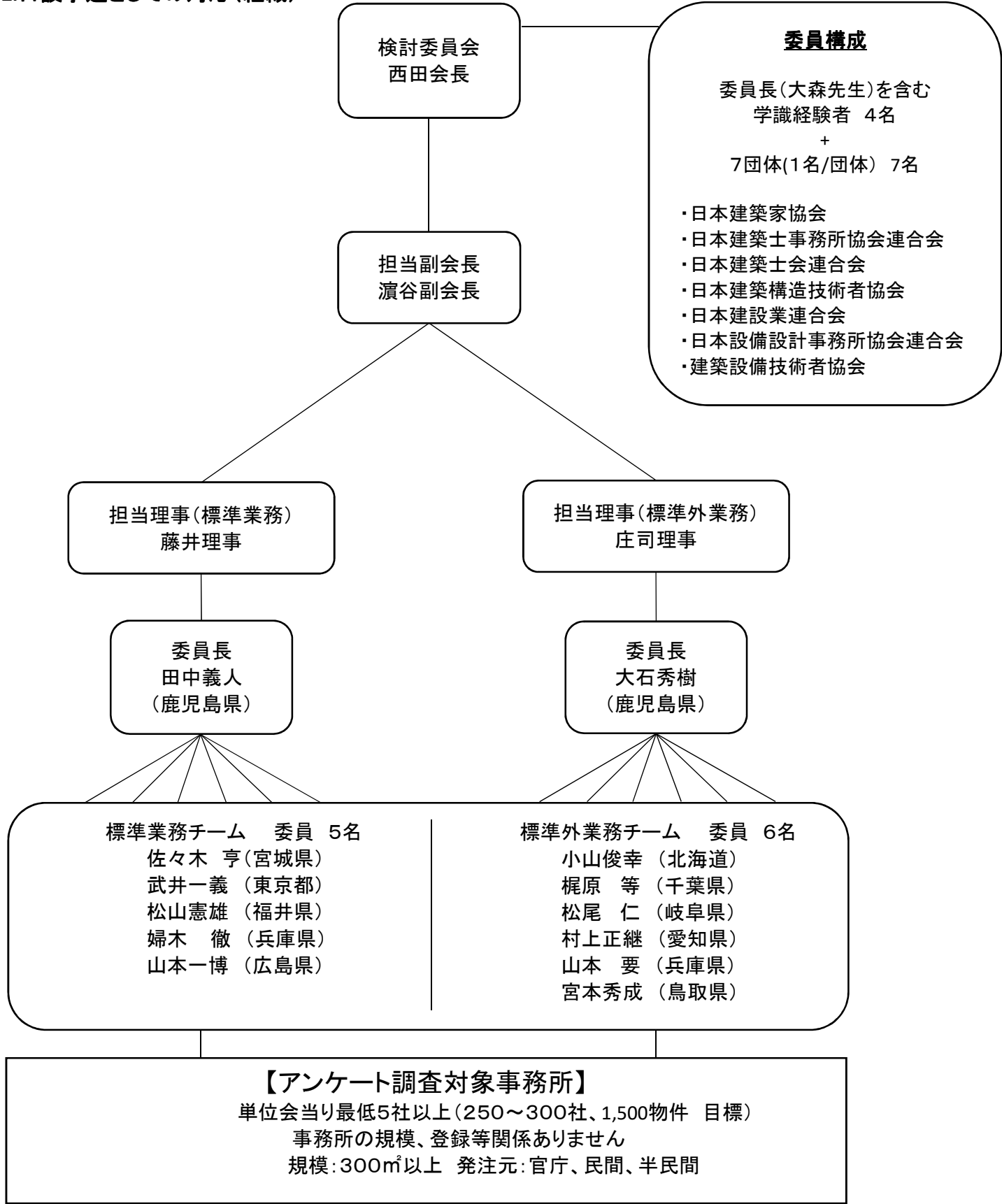
- 【1】基本調査表の記入方法は、エクセルシートの「調査表説明」及び「記載事例」のシートをご参照ください。
- 【2】調査表は各シート 8 件まで記入できますが、物件数に制限はありませんので、シートが不足する場合はコピーのうえ、ご記入ください。
- 【3】告示 15 号見直し検討に係る経緯、日設事連としての対応、今後のスケジュールについては添付 PDF「経緯・対応・課題とスケジュール」をご参照ください。

以上

1. 業務報酬基準これまでの経緯(建築士法第25条)



2.日設事連としての対応(組織)



3.検討委員会にて検討する課題とスケジュール

課題

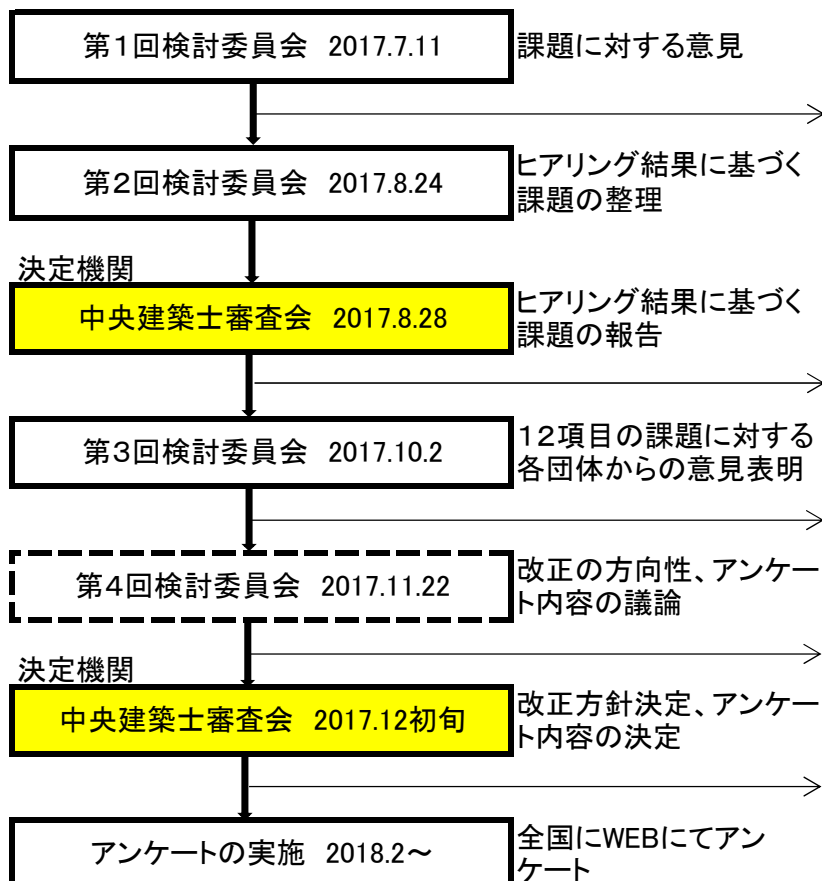
1. 発注方式の多様化による設計業務の変化への対応
 - ・基本設計時に実施設計業務の一部が前倒して行われることへの対応
(従来は、基本設計と実施設計が、順を追ってそれぞれ行われるものとして想定)
2. 建築物の大規模化、複合化への対応
 - ・20,000㎡を超える大規模な建築物に係る業務への対応
(現行は、用途ごとに20,000㎡以下までの業務量)
3. 標準外業務の増大への対応
 - ・近隣対応、住民説明等の標準外業務の記載
(現行の略算表の標準業務量に含まれない標準外業務として、建築物の省エネ性能に係る業務、防災計画の作成に係る業務等について記載あり)

各団体ヒアリング結果後12項目になった。

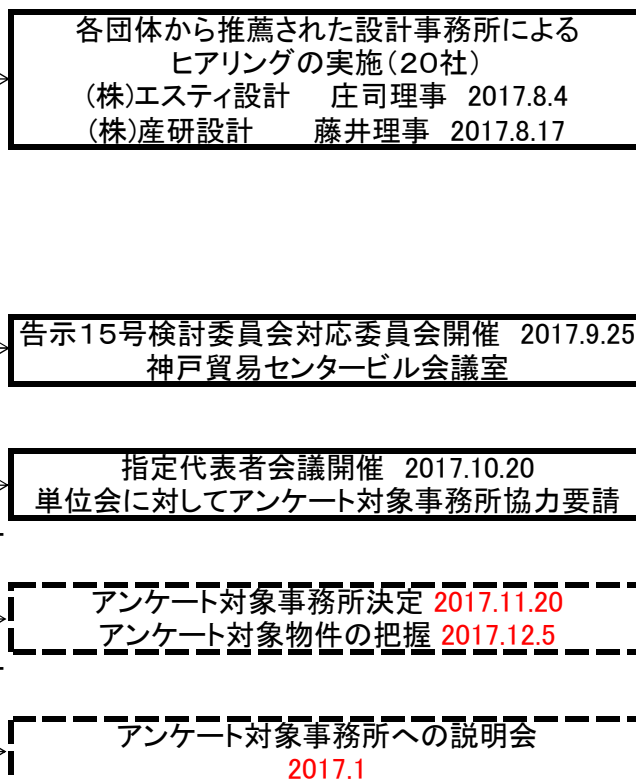
1. 発注方式の多様化への対応
2. 建築物の大規模化・複合化への対応
3. 標準外業務の増大への対応
4. 難易度設定に関する事
5. 業務細分率に関する事
6. 基本設計・実施設計に関する標準業務に関する事
7. 工事施工段階の実施設計に関する標準業務に関する事
8. 工事監理に関する標準業務に関する事
9. 総括業務の区分に関する事
10. 小規模建物(略算表範囲外)の業務量に関する事
11. 業務量増大に関する要因
12. その他

スケジュール

見直し検討委員会、中央建築士審査会の流れ



告示15号検討委員会対応チームの流れ 第1回～第6回まで開催



アンケート調査対象事務所事前調査表

記入日 年 月 日

1. 基本設計

基本情報

単位会名	県		設計事務所名									
事務所の形態			事務所登録の有無									
企業実績	年	総人員数	名	総括		名	機械		名	電気		名

実績情報(基本設計)

1	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
2	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
3	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
4	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
5	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
6	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
7	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
8	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	

注)①新築、改築物件 ②元請、下請共 ③過去10年程度の実績 ④官庁、民間共
⑤総合、機械、電気共に可とします。

アンケート調査対象事務所事前調査表

記入日 年 月 日

2. 実施設計

基本情報

単位会名	県		設計事務所名									
事務所の形態			事務所登録の有無									
企業実績	年	総人員数	名	総括		名	機械		名	電気		名

実績情報(実施設計)

1	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
2	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
3	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
4	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
5	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
6	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
7	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
8	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	

注)①新築、改築物件 ②元請、下請共 ③過去10年程度の実績 ④官庁、民間共
⑤総合、機械、電気共に可とします。

アンケート調査対象事務所事前調査表

記入日 年 月 日

3. 基本＋実施

基本情報

単位会名	県		設計事務所名							
事務所の形態			事務所登録の有無							
企業実績	年	総人員数	名	総括	名	機械	名	電気	名	

実績情報(基本＋実施)

1	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
2	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
3	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
4	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
5	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
6	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
7	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		
8	業務名						新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上	
	施設類型					用途	延面積	m ²		

注)①新築、改築物件 ②元請、下請共 ③過去10年程度の実績 ④官庁、民間共
⑤総合、機械、電気共に可とします。

アンケート調査対象事務所事前調査表

記入日 年 月 日

4. 工事監理

基本情報

単位会名	県		設計事務所名							
事務所の形態			事務所登録の有無							
企業実績	年	総人員数	名	総括	名	機械	名	電気	名	

実績情報(監理)

1	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
2	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
3	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
4	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
5	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
6	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
7	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	
8	業務名					新築・改築		発注先	
	完了年月日	西暦	年	月	日	構造	階数	地下	地上
	施設類型					用途	延面積	m ²	

注)①新築、改築物件 ②元請、下請共 ③過去10年程度の実績 ④官庁、民間共
⑤総合、機械、電気共に可とします。

2017.10.25

文責／婦木

広報委員会からのご相談
(6ブロック協議会からの委員派遣のお願い)

昨日(10/24)広報委員会を開催し、今後の機関誌「設備設計」のあり方を議論しました。基本的な方針として、連合会としての活動内容や都度とり組んでいる事柄などを出来る限り具体的に地方組織(構成員)まで発信できる媒体としておおいに活用すべきであることを確認しました。つまり連合会内部の情報交換媒体としての役割を目指すということです。

現行の組織では、三役会→理事会→ブロック協議会→単位会というルートでしか伝達しえなかった上流からの情報、また構成員→単位会→ブロック協議会→理事会というルートでしか伝達しえなかった下流からの情報、つまり双方の情報の接点は理事会でしかありませんでした。また理事会議案に上がらないような日々の活動などは、全国の構成員に周知されないままとなっています。それを解決するための情報媒体として活用できる構成を検討しています。具体的には、

【本部からの情報発信】

- ✓三役会の考え方や理事会での議論をより具体的に掲載する(発刊期間中の活動実績を、現在のものよりさらに細かく掲載(支障のない範囲で…))
- ✓例えば現在おこなっている「告示15号対応チーム」などの活動内容を、より詳細に…

【地方からの情報発信】

- ✓ブロック協議会だより、単位会だよりを創設し、地方組織の活動を全国へ発信
 - ✓地方の有名な建物について、特集を組む(従来の竣工情報とは別のもの)
 - ✓竣工情報は全国の構成員が携わった案件に限定(改修工事なども採用?)
- などを想定しています。【地方からの情報発信】は、基本的に6ブロックから毎回寄稿いただくことを想定しています。

一方、これらを実現するためにはブロック協議会の協力が必須であると考えます。現行の組織体系では、広報委員長からブロック長を通じて単位会へ依頼するしかルートがありませんが、掲載内容の調整など当委員会の考えを確実にフォローするには直接的に委員会へ参画いただいたほうが、より編集を進めやすい作業環境が整うのではと感じています。
よってブロック協議会から各1名ずつ、広報委員会委員(常任)を委嘱したいと考えます。

連合会の構成員が情報を共有し意をひとつにすることで本部と地方の距離を縮め組織全体を活性化、また地方組織の協力も得やすい環境整備を目指したいと思います。
充実した機関誌を発刊できる広報委員会の作業環境を整えるため、前向きなご検討をよろしくお願いいたします。

報告事項(1)

日設事連からの会議等出席について(平成29年度)

番号	受付日	開催・訪問日	行事	出席者
1	5月12日(金)	5月31日(水)	(一社)日本設備設計事務所協会連合会(仮称)の臨時総会開催について	植田会長
2	6月27日(火)	7月10日(月)	第1回東海ブロック連絡会の開催について	植田会長、名波副会長、山森専務理事
3	8月 8日(火)	10月27日(金)	第1回東海・北信越ブロック協議会の開催のご案内	植田会長、神谷副会長、名波副会長、山森専務理事
4	8月30日(水)	10月20日(金)	創立50周年及び連合会移行記念式典・講演会・祝賀会のご案内	植田会長、神谷副会長、名波副会長
5	10月2日(月)	10月20日(金)	「第1回指定代表者会議」開催のご案内	植田会長
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				

報告事項（２）

国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会開催について

平成 29 年 11 月 吉日

中部地方整備局

営繕部長 秋月 聡二郎 様

（一社）岐阜県設備設計事務所協会

会 長 松 尾 仁

（一社）三重県設備設計事務所協会

会 長 杉 本 治

（一社）静岡県設備設計協会

会 長 植 田 賢 司

（一社）愛知県設備設計監理協会

会 長 植 田 亮

平成 29 年度東海 4 県設備設計協会技術連絡会開催について（依頼）

拝啓

時下ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は東海 4 県設備設計協会に
対しまして、格別のご厚情・ご鞭撻を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、東海 4 県設備設計協会では、今年度も「平成 29 年度東海 4 県設備設計協会技
術連絡会」を下記事項のように実施することにいたしております。

つきましては、ご公務ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、設備設計に関する技術
連絡会の開催にご協力を賜りますようお願いいたします。

敬具

記

1. 各県協会における状況報告について
2. 中部地方整備局からの情報提供
3. 意見交換会

平成29年11月吉日

(一社) 岐阜県設備設計事務所協会

会 長 松 尾 仁 様

(一社) 三重県設備設計事務所協会

会 長 杉 本 治 様

(一社) 静岡県設備設計協会

会 長 植 田 賢 司 様

(一社) 愛知県設備設計監理協会

会 長 植 田 亮

国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会開催について

拝啓 時下貴会にはますますご隆昌のこととお慶び申し上げます。

さて、協会からの依頼により平成30年2月16日に国土交通省中部地方整備局営繕部と(一社)日本設備設計事務所協会中部ブロック(愛知・岐阜・三重・静岡)の各県2名程の代表者と意見交換会を開催する運びになりました。つきましては、下記のとおりで開催したいと思いますので代表者の選定と添付の各県協会の概要及び各正会員への質問事項を取りまとめ、平成29年12月13日(水)までに(一社)愛知県設備設計監理協会事務局(FAX052-322-1033)までお寄せ下さい。年始のお忙しい中になりますがご協力宜しく願いいたします。

敬具

記

1. 開催日時：平成30年2月16日(金) PM3:00～4:30
2. 開催場所：中部地方整備局 会議室
3. 議事内容：(1) 各県協会における最近の状況について
(2) 中部地方整備局からの情報提供
(3) 意見交換会

以上

(一社) 静岡県設備設計協会の概要と現況

【協会の目的】

建築設備等の知識に関する普及・啓発及び情報の提供、社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査・研究並びに建築設備設計に関する人材の育成などを行い、もって県民の安全で快適な生活の発展に寄与することを目的とする。

事業（１）建築設備等の知識に関する普及・啓発及び情報の提供

（２）社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査・研究

（３）建築設備設計に関する人材の育成

（４）建築設備相談会の開催等地域社会に貢献する事業

（５）その他目的を達成するために必要な事業

【協会の概要】

昭和４０年４月９日にて静岡県設備設計事務所協会として発足。昭和５０年会員２３社、昭和６０年会員４１社、賛助会員８２社。平成１３年社団法人化、社団法人静岡県設備設計協会。平成１７年創立４０周年。

平成２５年４月１日一般社団法人化、一般社団法人静岡県設備設計協会。

平成２７年創立５０周年。

【協会の会員数】

正会員２６社 賛助会員１０９社

【主な事業活動】

（１）広報誌「風とあかり」の発行

（２）ホームページの運営管理

（３）技術講習会の開催

（４）（一社）静岡県設備協会との共同事業の開催（技術研修会・視察研修）

（５）静岡県設備課及び重要市設備課との意見交換会の開催

（６）会員研修会（講演会・意見交換会）の開催

（７）建築設備無料相談会の開催

（８）海岸清掃などのボランティア活動の実施

【静岡県内の設備設計の現状等】

（１）小規模事務所が多い中で、大型物件への対応や将来へ向けての事務所の維持などが課題である。

（２）設備設計の将来を真剣に考えなければならない時期にあり、登録制度などの法整備についても議論を進めて欲しい。

（３）正会員の高齢化及び後継者不足は設備設計事務所業界の深刻な問題点であり、若い技術者の育成が急務である。

（４）建築設備業界（設計・サブコン等）の社会的認知度があまり向上していない現状で建築業界の中での設備部門の必然性・重要性を一層、普及・啓発するの必要を感じます。

平成29年11月吉日

各県協会正会員各位

(一社) 岐阜県設備設計事務所協会

会 長 松 尾 仁

(一社) 三重県設備設計事務所協会

会 長 杉 本 治

(一社) 静岡県設備設計協会

会 長 植 田 賢 司

(一社) 愛知県設備設計監理協会

会 長 植 田 亮

国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会について

師走の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は協会活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、この度、国土交通省中部地方整備局営繕部と（一社）日本設備設計事務所協会中部ブロックの代表者（各県2～3名程度）で下記のとおり意見交換を開催する運びになりました。つきましては、国土交通省中部地方整備局営繕部に対する質問事項等がございましたら別紙の質問事項欄に記入の上、平成29年12月11日までに各県協会事務局までお寄せ下さい。

記

1. 開催日時：平成30年2月16日（金）PM3：00～4：30
2. 開催場所：中部地方整備局 会議室
3. 議事内容：（1）各県協会における最近の状況について
（2）中部地方整備局からの情報提供
（3）意見交換会

以上

国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会質問事項

中部地方整備局営繕部の発注する入札についてご意見がございましたらご記入願います。

その他、中部地方整備局営繕部にご質問したい事項がございましたらご記入願います。

ご協力ありがとうございました。

委員会報告について

１ 報告期間

平成２９年９月９日から平成２９年１２月８日まで

２ 報告内容

（１）総務委員会（Ｐ３０～３４）

①県設備課との意見交換会

開催日 平成２９年９月８日（金）

会 場 静岡市産学交流センター

協会出席者９名

②会員交流会（忘年会）

開催日 平成２９年１２月８日（金）

会 場 ホテルアソシア静岡３Ｆ「橘」

（２）技術委員会（Ｐ３５～４４）

①技術講習会

開催日 平成２９年１０月１３日（金）

会 場 静岡市産学交流センター

②技術見学会

開催日 平成２９年１１月１７日（金）

場 所 静岡ガス＆パワー富士発電所

③第２回共同事業推進委員会を９月１５日（金）

第３回共同事業推進委員会を１１月２９日（水）に開催した

（３）広報委員会（Ｐ４５～４７）

①第４回広報委員会を９月２９日（金）に開催した

静岡県設備課との意見交換会の記録

一般社団法人 静岡県設備設計協会

総務委員長 杉山 敬

●日時：平成 29 年 9 月 8 日（金曜日） 午後 15 時～17 時

●場所：静岡市産学交流センター7 階演習室 1

●参加者

県側（経営管理部財務局設備課）：課長 石田高久 技監 大木 担

課長代理 石川達也

技術班班長 清水靖久 電気班班長 石黒義英

機械班班長 刑部 稔

協会側：会長 植田賢司 副会長 神谷保孝 名波睦生 専務理事 山森繁

理事 佐野富士雄 甲斐裕士 杉山 敬

相談役 小林康秀 正会員 齊藤隆幸

○意見交換会内容記録 ※県：県設備課側より、協：協会側からの発言
協会提案

1. 設計業務委託進捗状況報告書はメール提出になりませんか

協：業務の合理化を図るためにメール提出にしてほしい。

県：9 月からは電子メールが可となる。設備課発注のものについてのみだが、工事についても 4 月から可となっている。実はこの意見を出してくれたので 9 月 OK となったということもある。

土木事務所については土木、設備、建築がある中で設備だけ OK ということは出来ないのもまだメール提出にはなっていない。担当が OK であればいいと思う。

2. 外灯のコンクリート基礎のプレコンの県単価を作成して頂けないでしょうか

協：現場ではプレコンが主流となっているため県単価を作成してほしい。

県：前向きに考えている。

3. 設計工期を今までよりももう少し長くして頂けないでしょうか

協：設計に伴う経費は従来のもままで構わないが、書類関係が複雑になってきたので工期を少し長くして欲しい。

県：課としては適正な工期を設定していると思うが、厳しくなるものもあるかも知れない。これからも適正な工期を設定していきたい。

4：県指名参加条件に建築設備賠償責任保険に加入していることを追加して頂きたい

協：建築設計・工事監理の発注に際して、賠償責任保険への加入は、社会的要請であると認識しており、保険加入については当協会正会員も日設事連に入ってその資格を得ているので。

県：建築士会からも同様の話があった。保険に加入するのは良いことであるがこれを要件とするのは難しい。

保険に個人的に入れるのなら良いが、協会に入らないと保険に入れないところが要件としてどうなのかと思う。

5．県・市等の願い通知申請の一本化について

協：2年に1回の提出は思った以上に大変で面倒な作業、県・市どちらかに出せばOKか、若しくは一度出せば辞める時までOKにならないか。

県：昨年も同様の意見があったが、1年で変わったところはない。

県と市の両方に必ず出しているとは限らないし、自治体が違うのでそれぞれに違った内容となっているので一本化には出来ない。

資格要件には、年ごとに事業所の内容が違ってくると思うので本来であれば毎年提出して頂きたいが、2年に1回の提出をお願いしている。

6．県有施設の既設図面の管理一元化と同様に各市町への働きかけについて

協：改修工事の時に、既設図面は重要になる。行方不明では大変困る。

県だけでなく、市町などにも呼びかけ統一して設計図面の管理体制を構築してもらいたい。改修工事は出来てから20～30年経過のものが多く、紙ベースであり、その間改修も何回もしていることもあり、必要なものは無くなっていることもある。軽微な改修についても残して欲しい。

県：県有施設の管理一元化については、平成20年以降営繕部局がCADで管理している。これを蓄積して一元化していくようにしている。

それ以前のは各施設の管理となっていて、不明になっているものもあり一元化するのは難しい。

市町については、県とは別の機関であるので一元化は難しい。

7．空調機器表に参考型番と表記した型番を明記したい

協：工事監理をするうえで、機器のグレードが分からない。

Aランクで見積ってB、Cランクのものを入れられてもグレードが分からない。

同メーカーのところでもモデルチェンジがあったり、メーカーによって仕

様が違っているので分かりづらいところがある。

県：仕様に指示が無ければ標準仕様になる。指示があれば明記している。

8. メーカーリストを作成していただきたい

協：メーカーリスト以外のメーカーに見積徴収する場合に限り見積徴収リストを作成する。

土木事務所で1年半前にOKだったメーカーが次の時にはねられたことがある。なぜそうなるのかが分からないのでメーカーリストがあるといいのだが。

県：メーカーを県が決めてしまうという事になるので県としては出来ない。

9. 標準衛生器具表を作成していただきたい

協：器具選定に時間がかかり、建物ごとにばらつきが生じる。

県：CDでまとめてあるので担当を通じて言ってもらえばPDFで渡すことが出来る。

10. 見積もり掛け率を提示願いたい

協：ヒアリングしてもはっきりしないため。

実勢価格を聞こうとしても予算内で収まったということしか分からない。

県：掛け率表はあるが物価版からのものであるため、それでは分からない。

規模、場所等が違えば率が違うのはあるだろうが、そこについて県でも知りたいところ。メーカーに聞いても教えてくれない。業者の力関係があるのである程度はヒアリングで聞くにしても良く分からない。

難しいところである。

11. 正会員向けに官公庁の設計業務料の算定基準の講習をおこなってはどうか

県：依頼があれば講習をすることは可能である。

県設備課との意見交換会（H29.9.8（金））経費計算書

予算

摘 要	内 容	金 額
賃借料	会場費	5,000
旅費交通費	参加会員交通費	25,000
合 計		30,000

支 出

年月日	支出先	内容	金額
H29.4.21	静岡市産学交流センター	会場使用料	3,700
H29.9.8	小林康秀他 1 名	出席交通費	7,000
H29.9.8	デイリーヤマザキ 静岡伝馬町通り店	意見交換会用 お茶代	1,728
合 計			12,428

*出席交通費について

同日に理事会を開催したため、理事会と意見交換会の両方の出席者（理事 7 名）については理事会で交通費を支出した。

会員交流会予算書

開催日 平成29年12月8日(金)

場 所 ホテルアソシア静岡3F「橘」

(平成29年度予算額)

収入	
会 費	7,000円×60人=420,000円
支出	
経 費	10,000円×60人=600,000円
会場費	20,000円
計	620,000円

収入予定

会 費 10,000円×80人=800,000円

協会予算 77,280円

計 877,280円

支出予定

料理(和洋中折衷料理卓盛) @6,800×80人=544,000円

フリースドリンクプラン @2,600×80人=208,000円

その他(土産) @1,566×80人=125,280円

計 877,280円

*料理の料金に部屋代、音響照明代を含む

*税金、サービス料込

*無料駐車場有り(各会員には案内済み)

■事業報告

【技術講習会】

実施日時：平成 29 年 10 月 13 日（金曜日）13 時 30 分～16 時

場所：静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム

受講者：50 名 参加者：51 名（事務局 1 名）

静岡県 2 名、静岡市 2 名、富士市 3 名、正会員 18 名、賛助会員 21 名
設備協会 4 名

第一部演題・・・「静岡県の今後の気象変動について」

講師：気象庁 静岡地方気象台 調査官 森野 克彦 様

第二部演題・・・「最近の主な消防法令の改正について」

講師：静岡市消防局 消防部 査察課 消防同意係 主査 尾上 一樹 様

総評

静岡県庁、静岡市、富士市の関係職員様、設備協会会員様、賛助会員、正会員の多くの出席をいただき最新情報の提供を行ないました。

第一部の「静岡県の今後の気象変動について」では、地球温暖化の現状、静岡県の気候の変化、静岡県の気象の特徴、防災気象情報の活用についての講習が行われました。

これまで行った事のない気象の講習でしたが、近年の気象変動により人々の生活パターンも変化しており、今後の設計業務にも影響のある事柄ではないかとの視点から講習を行いました。皆様のお役に立てたのではないかと思います。

第二部の「最近の主な消防法令の改正について」では、近年の法令改正に至った主な火災 3 件を挙げ、これら火災を受けて様々な法令改正が行われたことの説明と、主な消防設備等に係る制度についての説明がありました。

一部・二部とも、とても有意義な講習会となりました。

当初は「4K・8K放送について」の講習も予定していましたが、急遽取り止めとなり、資料を配付して終了となりました。

建災防県支部

労災撲滅を誓う

県建設業労働災害防止大会

建設業労働災害防止協会静岡支部(木内藤男支部長)は13日、労働災害撲滅に向けて意識を高めるため第44回静岡県建設業労働災害防止大会を静岡市内で開いた。静岡

部長表彰を行った。受賞者を代表して浜松分会の新井秀恭氏が謝辞を述べた。高森洋志静岡労働局長ら来賓の祝辞の後、松井直人主任安全指導者会議議長が中心となり、全員で安全の誓いを唱和した。

気象・消防法で技術講習会開催

県設備設計協会

静岡県設備設計協会(植田賢司会長)は13日、静岡市内で技術講習会を開いた。

植田会長は「最近の主な消防法令の改正について」との演題で講演した。後の気象変動について、「異常気象による災害の発生や消防法の改正は、設備設計に携わるわれわれにとって大変重要なこと。しっかりと理解し、今後の業務に役立ててほしい」と、知識の習得を呼び掛けた。

県地質調査業協会

静岡県地質調査業協会(長)は13日、静岡市内で「性」をテーマにジオフォーラムを開催した。有意義な技術交流、術継承の場となった。会員、国、県、各市の

支部が対応の中心に

熊本地震で活動など報告

熊本地震の対応について、熊本地震建設業協会の

支援としてテックフォーラムが被災地に入ったことが「非常に効果的だった」と述べた。

路復旧など発注が順次行われ、「昨年までに完成したところもあるなど早い対応となっている」とことを紹介した。

地域からの応援が必要で受発注者共にマンパワー不足に陥る▽発生時の対応には経験のある総合指揮者が必要と総括した。

建設業専門団体連合会(建専連、才賀清彦代表)は、11月16日に

公示・公告情報

①資格②工期・納期③その他
(入札公告の工事概要は電子版に掲載しています)

国関係

★国土交通省甲府河川国道

【10月26日申請書提出締切、12月4日開札、一般競争・総合評価・電子入札】

▽H29富士川堤防補強他工事(山梨県市川三郷町下大島居、富士川町)

①一般土木C、D。静岡市清水区、富士市、富士宮市、山梨県に本店、支店、営業所②平成30年3月30日③総合評価(施工能力評価型II型)

★国土交通省沼津河川国道

【10月26日参加表明書提出締切、11月16日開札、簡易公募型競争・電子入札】

▽平成29年度狩野川砂防権利調査業務

①補償関係コンサルタント②平成30年3月16日

【10月27日証明書等提出

★熱海土木事務所
【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

★日本下水道事業団東日本本部

【11月1日参加表明書提出締切、簡易公募型アプローチ】

▽平成29年度浜松市館山浄化センター再構築基本設計(耐震実施計画)(業務委託)(浜松市)

①建設コンサルタント等。必要職種は土木②平成30年3月30日

★熱海土木事務所
【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

★沼津土木事務所

【10月24日申込締切、11月8日開札、一般競争・電子入札】

▽平成29年度野沢川支川小山湯舟川豪雨災害等緊急対策事業(砂防工事)(埋塞土砂撤去工)(小山町湯船)

①土木A、B、C。小山町、御殿場市に主たる営業所

【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

★静岡土木事務所

【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・総合評価・電子入札】

▽平成29年度県営住宅登呂団地7・8号棟外壁改修工事(静岡市駿河区登呂)

①建築A、B。管内に主たる営業所②平成30年3月7日③総合評価簡易型II事後確認型・

【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

【10月24日申込締切、11月9日開札、一般競争・

技術講習会（H29.10.13(金)） 経費計算書

予算

摘 要	内 容	金 額
旅費交通費	講師旅費	10,000
印刷製本費	テキスト印刷代	30,000
賃借料	会場費	20,000
諸謝金	講師謝礼	30,000
合 計		90,000

支 出

年月日	摘 要	内 容	金 額
H29. 4.21	静岡市産学交流センター	会場使用料	21,240
H29.10.10	竹茗堂	講師土産お茶代	16,200
H28.10.10	しずてつストア	出席者お茶（ペットボトル）	7,106
H28.10.13	静岡地方気象台森野調査官	講師交通費	3,000
H28.10.13	稲川駐車場他 1 件	駐車代（資料等運搬）	1,800
合 計			49,346

出席者数 5 0 名

申込者数 5 5 名

内当日欠席 9 名

事前申込なしの出席者 4 名

事 務 連 絡

平成29年10月16日

(一社) 静岡県設備設計協会
正会員 様

(一社) 静岡県設備設計協会
会 長 植田 賢司
技術委員長 佐野 富士雄

平成29年度技術見学会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、当協会の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の見学会を下記の日程で開催いたします。
ご多用中のこととは存じますが、皆様の日頃の実務に役立つものと思いますのでこの機会に是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。
お申込みは別紙申込書にて10月31日（火）までにFAXまたはメールでご回報下さい。

記

1 日 時 平成29年11月17日（金） 12：00～15：20

2 会 場 静岡ガス&パワー富士発電所（富士市蓼原1146-1）

3 日 程

12：00～13：00 静岡ガス&パワー富士発電所集合

13：10 技術見学及び講習会開会

- ・ 静岡ガス株式会社マルチエネルギー事業本部都市エネルギー部
ソリューション営業グループリーダー 磯部様挨拶
（静岡県設備設計協会賛助会会長）

・ 静岡ガス&パワー富士発電所見学（約1時間）

講師：静岡ガス&パワー担当者

- ・ 富士発電所の役割
- ・ 設備概要
- ・ 設備見学

14 : 10 ~ 14 : 20 休憩

14 : 20 4. 業務用燃料電池説明会 (約1時間)

講師：静岡ガス株式会社マルチエネルギー事業本部都市エネルギー部

小角 敬昭 様

- ・業務用燃料電池商品説明・・・仕組みや用途
- ・業務用燃料電池設置によるメリットのある業種や建物規模

15 : 20 5. 閉会の挨拶 静岡県設備設計協会理事

技術見学会事業報告書

実施日時；平成 29 年 11 月 17 日（金）12 時より

場所；静岡ガス&パワー富士発電所

賛助会会長の静岡ガス（株）の磯部さんの挨拶から始まり富士発電所の役割・運用状況のお話をお聴きした後、発電設備の見学を行った。主要機器のガスエンジンの他ガスの圧力調整を利用した差圧タービンによる発電機など実機に触れての見学は大変有意義なものでした。協会からの参加人員は正会員 8 名でした。

第2回共同事業推進委員会							記録	市川		
平成29年9月15日（金）17：00～18：00							場所（一社）設備設計協会事務所			
出席者	（一社）静岡県設備設計協会					（一社）静岡県設備協会				
	佐野	三ツ井	山森	小林	川端	木村氏	今井氏	篠崎氏		
	事務局市川							事務局福島さん望月さん		
1. あいさつ										
佐野委員長よりあいさつ。										
2. 講習会の内容について										
講習会内容										
・実施日平成30年2月9日（金）13：30～										
・会場静岡市産学交流センター（ペガサート）プレゼンルーム										
（1）講習会の内容										
1. 省エネの進め方と無料診断事例13：30～15：00										
テーマから講義内容がより分かりやすくなるようにテーマを次のように変えることとした。										
「省エネの進め方と代表的な省エネ技術の事例」										
2. 前回の委員会で労働環境について取り上げるとの意見があったが、これについては取り扱いが難しく、立場の違いによって見方、意見が変わってくるので今回は見送りたい。										
特記仕様書についてのテーマを考えたが、設備協会で行っているとの事なので、他のテーマについて考えていきたい。										
国交省の出前講座があり、この中の「建設業の現状と課題」というのが良いと思うという意見があった設備協会渡辺氏からの意見であったので、国交省へ問合せをお願いし、日程等の調整が良ければ、その後は事務局で対応していく事とした。										
もし、調整がつかなかった場合は、皆に連絡をし、どのようなものにするのかを決めていく事にした。										
次回の委員会では決定する。										
（2）当日スケジュール										
当日のスケジュールは（案）のとおりとする。調整が必要であればまた直していく。										
（案）										
13:00 受付開始										
13:30 開会挨拶（前回）（一社）静岡県設備協会支部長										
13:35 第一部開演（一財）省エネルギーセンター										
15:00 第一部終了 休憩										
15:10 第二部開演（）										
16:25 第二部終了										
16:25 閉会の挨拶（前回）（一社）静岡県設備設計協会会長										
16:30 終了										
司会者（前回）（一社）設備設計協会佐野										

(3) その他

- ・講習会案内配信日 平成30年1月9日(火)
- ・申込締切日 平成30年1月31日(水)
- ・費用負担については、設備協会と折半とする。
- ・講師へのお礼等 お礼については、これまで通りの品物(菓子等)とし、交通費については確認する。
(一財)省エネルギーセンターは、何も掛からない。交通費も不要。
- ・資料のコピーはモノクロとし、設備協会と打合せして行う。

3. 次回の委員会開催日について

平成29年11月29日(金) 17:00～ (一社)設備設計協会事務所で行う。

第3回共同事業推進委員会

記録

市川

平成29年11月29日（水） 17:00～18:00

場所 (一社)設備設計協会事務所

出席者	(一社)静岡県設備設計協会					(一社)静岡県設備協会				
	佐野	三ツ井	小林	川端		木村氏	渡邊氏	遠藤氏	今井氏	篠崎氏
	事務局 市川					竹内氏		事務局	福島さん	望月さん

1. あいさつ

佐野委員長よりあいさつ。

2. 講習会の内容について

講習会内容

- ・実施日 平成30年2月9日（金） 13:30～
- ・会場 静岡市産学交流センター（ペガサス 6Fプレゼンルーム） ・集合は13:00とする。

(1) 講習会の内容

1. 「省エネの進め方と代表的な省エネ技術の紹介」 13:35～15:00

(一財)省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員 高橋 惇氏

2. 「建設業の現状と課題」 15:10～16:30

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 講師は未定

- ・講習はこの2つで決定とした。
- ・講習会に使用する資料は(一財)省エネルギーセンターからデータが送られているので、こちらでコピーして使う。国交省の資料はこれから来る。データであればこちらで必要部数をコピーする。部数は、受講者数+10部程度
- ・資料として、パンフレット等があるかどうかを確認すること。
- ・国交省の講習内容についての問い合わせをして確認すること。こちらからの希望があれば伝えて調整してもらうこと。
- ・国交省の講習後、実績報告が必要かどうかを確認すること。
以上については、渡邊氏に確認をしていただくことになった。
- ・謝礼は、どちらも不要。お礼の品物（菓子等）を用意すること。
- ・交通費については、(一財)省エネルギーセンターは不要。国交省は必要。
- ・どちらも東京からお出で頂くので、駅までの迎えが必要かどうかを確認すること。
- ・講習時に使用するパソコンは会場のものを予約済みだが、持ち込みがあるのかどうかの確認をすること
- ・講習会前日、講師に再度のお願いの連絡をすること。

(2) 当日スケジュール

13:00 受付開始

13:30 開会挨拶 (一社)静岡県設備協会 遠藤支部長

13:35 第一部開演 (一財)省エネルギーセンター

15:00 第一部終了 休憩

15:10 第二部開演 国土交通省 土地・建設産業省 建設市場整備課

16:30 第二部終了

16:30 閉会の挨拶 (一社)静岡県設備設計協会 植田会長

16:35 終了

司会者 (一社) 設備設計協会 佐野技術委員長

(3) その他

- ・ 講習会案内配信日 平成30年1月9日 (火)
- ・ 申込締切日 平成30年1月31日 (水)
- ・ 案内先 設備協会・設備設計協会ともに、正会員と賛助会員に案内を出す。
役所関係 静岡県設備課 (石田課長へ 他各市役所等
静岡市・・・川端氏が設備課長へ持っていく
富士市・富士宮市・・・佐野氏が担当
- ・ 費用負担については、設備協会と折半とする。
- ・ 資料のコピーはモノクロとし、設備協会と打合せして行う。
- ・ (一財)省エネルギーセンターから受講者へのアンケートがある。
- ・ 当日用意するもの 資料、講演者お礼の品、受講者お茶 (350mlペットボトル)
- ・ 講習会終了後反省会を行う。

今回は本番となるので準備をしっかり行い、講習会当日を無事迎えらるようにつくこと。

広報誌「風とあかり」第39号科目別収支一覧表

平成29年12月8日

単位（円）

収 入

・広告収入 1,060,000 （23社）

支 出

科 目	金 額	備 考
交通費	59,880	委員会交通費 59,500 じゃんぷへ荷物搬送バス代 380
会議費	44,681	委員会お茶代 481 昼食代 11,200 反省会費 33,000
通信運搬費	95,506	広告料請求書送付(広報誌1冊+請求書) 8,280 @360×23社 広報誌送付代(DM便) 84,706 寄稿者、表紙絵挿絵担当者、追加希望者送付 2,520
印刷費	894,972	広報誌1,400部 828,576 送付状1,100部 9,180 封筒 1,500枚 27,216 表紙絵、挿絵デザイン料 30,000
委託費	16,724	じゃんぷ 発送委託料 16,724
雑費	1,328	セロテープ1箱 1,328
合計	1,113,091	

29年度予算額 執行額 差額
1,086,000－1,113,091 ＝－27,091

・年度別の比較

収入の部

年度	予算額	決算額	差 額
26年度	700,000	1,020,000	320,000
27年度	1,000,000	1,440,000	440,000
28年度	700,000	860,000	160,000
29年度	700,000	1,060,000	360,000

支出の部

	予算額	決算額	差 額
26年度	1,092,000	1,000,290	91,710
27年度	1,142,000	1,512,851	△370,851
28年度	1,041,000	1,135,849	△94,849
29年度	1,086,000	1,113,091	△27,091

「風とあかり」第39号配布と部数について

・ 発送日 8月31日（ヤマトDM便）

・ 印刷数 1,400部

・ 発送箇所 1,033箇所

・ 配布数 1,273部

①ヤマトDM便にて送付分 1,229部

②広告掲載社へ送付分 23部

③寄稿者へ送付 2部
（三ヶ日文化協会 鈴木様）

④表紙絵、挿絵作者へ送付 2部

⑤希望者へ配布 17部

・ 在庫数 127部

平成29年度各委員会収支一覧(H29.10.31現在)

単位(円)

総務委員会

項目	予算額	支出額	残額
会議費・交通費	100,000	0	100,000
建築関係団体新年会	420,000	0	420,000
会員交流会(忘年会)	620,000	0	620,000
意見交換会	30,000	12,428	17,572
計	1,170,000	12,428	1,157,572

技術委員会

(共同事業含む)

項目	予算額	支出額	残額
会議費・交通費	144,500	78,996	65,504
技術講習会	80,000	49,346	30,654
共同事業技術講習会	20,000	16,160	3,840
計	244,500	144,502	99,998

広報委員会

項目	予算額	支出額	残額
会議費・交通費	160,000	104,561	55,439
広報誌発行事業費	926,000	1,008,530	-82,530
ホームページ運営費	174,960	174,960	0
計	1,260,960	1,288,051	-27,091

地区会報告について

1 報告期間

平成２９年９月９日から平成２９年１２月８日まで

2 報告内容

（１）東部

（２）中部（P 5 0～5 1）

○第４回中部地区会

・平成２９年１０月２１日（土）

（３）西部（P 5 2）

○第３回西部地区会

・平成２９年１２月４日（月）

平成29年度 第4回 中部定例会 記録							記録	泊
日時 平成29年 10月 21日(土) 13:30～							場所 協会事務局	
出席人数	1 班	三ツ井	山本	甲斐	名波	川端	泊	
7人	2 班	コバヤシ	モア	Souken	山森	後藤		
／11人								
64%								
1. 前回議事録の確認(川端) 平成29年 8月 19日(土)開催分								
2. 理事会の報告(川端) 平成29年 9月 8日(金)開催分								
1、平成30年建築関係団体新年会は中止となった								
2、全国設備工業教育研究会静岡大会に協賛した(名前のみ)								
3、日本設備設計事務所協会協連合会に山口県が新たに参加した								
4、日本設備設計事務所協会協連合会の旗を購入(¥10,000税込)した								
5、日本設備設計事務所協会協連合会、50周年功労者表彰候補にセイワ設計の手塚さんを推薦予定								
6、日本設備設計事務所協会協連合会、50周年記念誌への広告協賛する(¥20,000税込)								
7、建築設備技術者協会中部支部静岡支所との借用契約を結んだ								
3. 委員会報告								
■ 総務委員会(川端)								
・9/8に県設備課との意見交換会開催しました								
・会員交流会を12/8(金) ホテルアソシア静岡にて開催予定								
申し込み書を早急に事務局に送付してください								
■ 技術委員会(小林)								
・第2回委員会を8/25(金)に開催しました								
・10/13(金)13:30より技術講習会を開催しました								
講義は3部制を予定しており、①静岡県の今後の気象変動 ②最近の主な消防法令の改正 ③4K・8K放送								
(③4K・8K放送は講師体調不良により中止)								
会場にて風とあかりを希望者に配布する								
・中部地区で視察見学会を予定(11/17を予定している)								
場所:静岡ガス&パワー富士発電所								
・共同事業推進委員会、第2回委員会を9/15(金)に開催しました								
・H30.2.9に共同事業講習会の開催決定。内容については未定								
■ 広報委員会(甲斐)								
・第4回委員会を9/29(金)開催しました								
・広報誌発送完了								
・発送先の見直しをする								
各地区にて協力してほしい								
・発送先見直しについて、出席者にて発送先リストを確認した。								
一部追加等確認し、甲斐さんと後藤さんに渡しました								
4. その他								
・県設備課成果物図面についてA3にできないか今後働きかけてみてはどうか(県設備課との意見交換会より)								
・中部地区新年会を次回例会後に開催する。1/20(土)17:00～例会、後新年会。								
新年会場所については未定、後日川端氏より連絡とする								
・特別委員会の報告について、今後どう実行していくのかを検討する必要があるか?(理事会の議題として出す)								
・意見交換会議事録を事務局より送付する								
・H29年 9/5(火)の清水無料相談は、申し込みがありませんでした。								
・H29年 10/3(火)の清水無料相談は、申し込みがありませんでした。								
・議事録は定例会終了後10日以内に事務局へ送るので、記録の方は速やかに地区幹事まで清書を送って下さい。								
・中部定例会等メールの返信を求められたら、必ず返信して下さい。								
※次回開催日 平成30年1月 20日(土) 17:00より 協会事務局その後新年会								

理事会報告書

特別委員会の意見書をまとめましたので報告します。

1. 年頭に会長のスローガン 協会員が同じ方向を向く為の、組織を引っ張る強いスローガンが必要。
2. 天野顧問を囲む会 協会の意図を政治的にも伝えてほしいので、年に一度はこのような会を開き意見を聞いてもらう。
3. 正会員の会 賛助会員の居ない所での意見交換も必要。
正会員だけの為の、懇親会を開いて何でも話し合う。
4. スタッフ会議 代表者ではなく、若年者からの意見をくみ取る為、社員同士の交流会を開いて意見交換を試みる。
5. 講師の派遣 業界の発信及び雇用機会を増やす為にも県の機関、学校等へ講師を派遣して設備の理解を得る。
6. 建築事務所との交流 建築設計への協力と設備設計への理解が必要。
7. 全県内指名共通方式 県に指名願いを提出する事で市町への通達を可能にする。
8. (県指名願い内容検討)
協会員増員計画 県協会員でなければ、損保等に参加できない仕組みを作り設計損保、退職金組合等に参加しないと指名権が得られないようにする事と、横取り防止の為にも。
9. 執行部の強烈なリーダーシップ 更なる努力をお願いする。
10. 足並みを揃える 正会員は、県に指名願いを提出して頂きたい。
正会員は、建築設備士の取得に努力して頂きたい。

平成29年3月20日

特別委員長 手塚 正一

[illegible]

協会経理について

時 期	普通預金	手元現金
平成２９年１月末	２，７２７，８７１	１３４，７８９
２月末	２，５４０，２２７	１１４，７７３
３月末	１，８４０，４２１	１１５，９００
４月末	６，２９２，０９３	１５４，５８０
５月末	６，０８７，９３７	１４７，１７０
６月末	６，１３１，５０５	１１５，０８８
７月末	５，２９２，２０８	９４，５４８
８月末	５，１４３，１６９	９２，３９１
９月末	４，５１６，１３９	１０１，０３０
１０月末	３，８３５，０３０	１２４，８３９

執行額

時 期	今年度（２９年度）	昨年度（２８年度）
４月	６３６，７２９	６５５，６８６
５月	１，３２６，６７４	１，５２１，０８２
６月	４６３，５８２	３６１，０５４
７月	９４７，６０７	４１１，６３９
８月	４３２，８４５	１，２７５，５８５
９月	１，３４７，０６９	３８０，７４７
１０月	６７２，０４７	５４９，０５０
計	５，８２６，５５３	５，１５４，８４３

＊執行額の修正について（９／８ 第４回理事会資料）

誤 Ｈ２９．８月執行額 ４９４，８４５

正 〃 ４３２，８４５

項目別収支一覧表(平成26年度～平成29年度)

収入

(円)

項 目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(10月まで)
入会金	150,000	60,000	90,000	30,000
年会費	5,805,000	5,720,000	5,677,500	6,170,000
正会員会費	1,425,000	1,300,000	1,287,500	1,300,000
賛助会員会費	4,380,000	4,420,000	4,390,000	4,350,000
日設事連会費	0	0	0	520,000
計	5,955,000	5,780,000	5,767,500	6,200,000
広報誌広告料	1,020,000	1,440,000	860,000	1,030,000
総会懇親会参加費	456,000	456,000	426,000	480,000
視察研修参加費	150,000	0	162,000	0
会員交流会参加費	562,000	0	787,000	0
50周年会費	0	1,360,000	0	0
建築関係団体新年会参加費	518,000	511,000	476,000	0
祝儀	30,000	360,000	120,000	120,000
預金利息	724	771	45	20
その他	0	3,500	22,183	0
計	2,736,724	4,131,271	2,853,228	1,630,020
合計	8,691,724	9,911,271	8,620,728	7,830,020

支出

(円)

項 目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(10月まで)	備考
総会等事業費用	2,196,379	4,559,831	2,340,823	778,601	
総会	549,862	577,411	585,016	616,044	
理事会	28,290	0	9,288	6,415	
地区会	10,624	20,067	11,750	6,936	
技術講習会	140,985	40,949	46,354	49,346	
県設備課との意見交換会	5,536	3,700	3,700	3,700	
東海・北信越ブロック協議会	64,000	70,000	40,000	80,000	
共同事業(視察研修、技術講習会)費	302,382	17,791	291,304	16,160	
会員交流会(忘年会)	576,700	0	863,411		
建築関係団体新年会	518,000	511,000	476,000	0	
分煙技術支援事業	0	0	14,000	0	
50周年記念行事	0	3,318,913	0	0	
各種会費等	133,168	227,600	185,600	709,600	
日設事連関係	0	0	0	590,000	
・年会費	0	0	0	520,000	
・総会懇親会費	0	0	0	10,000	
・50周年行事会費	0	0	0	60,000	
住振協年会費	30,000	30,000	30,000	30,000	
NPO法人静岡県建物安全確保支援協会年会費	40,000	40,000	40,000	0	
町内会費	3,600	3,600	3,600	3,600	
天の一県政報告会会費	30,000	40,000	30,000	0	
自民党党员党友の集い会費	20,000	60,000	40,000	40,000	
天の一と企業・団体合同勉強会会費	0	12,000	0	0	
青鷹会政経セミナー(望月義夫)会費	0	20,000	0	20,000	
望月よしお(新春賀詞交歓会、励ます会)	0	2,000	22,000	0	
吉川雄二県議会議長就任祝賀会会費	0	20,000	0	0	
まちみがきセミナー(田辺静岡市長市政報告)会費	0	0	20,000	20,000	
静岡設計監理協同組合創立30周年記念式典会費	0	0	0	6,000	
全国設備工業教育研究会静岡大会協賛金	9,568	0	0	0	
広報誌作成費	801,980	1,320,135	1,044,932	1,008,530	
HP年間維持費	170,100	174,960	174,960	174,960	
設備設計・監理受注実績印刷費	69,930	84,024	0	0	
交通費	536,340	642,260	576,870	527,480	
委員会	206,500	239,500	187,000	101,880	
・総務	16,000	45,500	21,500	4,000	
・技術	49,000	29,000	28,000	19,000	
・広報	117,000	135,500	54,000	59,880	

項 目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(10月まで)	備考
・共同事業	17,000	22,000	14,000	19,000	
・50周年記念事業準備特別委員会	7,500	0	0	0	
・28年度特別委員会関係	0	7,500	69,500	0	
理事会	120,000	172,000	176,900	114,500	
無料相談	2,500	1,000	0	0	
東海・北信越ブロック協議会	46,280	56,760	65,970	100,000	
東海ブロック意見交換会	0	0	0	57,000	
県設備課との意見交換会	35,000	21,000	15,000	11,000	
国交省意見交換会	34,180	18,000	39,000	0	
日設事連関連会議	34,080	0	0	74,000	
各団体総会出席	13,000	11,500	20,000	31,700	
県知事新年挨拶	11,000	14,000	14,000	0	
自民党党员党友の集い	1,500	7,000	2,500	3,000	
天の一県政報告会等	4,500	17,000	7,000	0	
吉川雄二県議会議長就任祝賀会	0	5,500	0	0	
青鷹会政経セミナー(望月義夫)	0	1,000	0	0	
望月よしお(新春賀詞交歓会、励ます会)	0	1,000	2,000	1,000	
天の一事務所関係(選挙含む)	0	56,500	4,000	0	
まちみがきセミナー(田辺静岡市長市政報告)	0	0	3,000	3,000	
建築関係団体新年会打合せ会	6,000	0	4,500	4,000	
フロン排出抑制連絡会議	0	1,500	0	1,500	
会計監査、検査	10,000	5,500	3,500	3,500	
祝賀会、葬儀、通夜	6,280	4,000	7,500	2,700	
県・市等打合せ等	0	9,500	12,000	13,500	
全国設備工業教育研究会静岡大会	4,000	0	0	5,200	
環境省CO2削減事業説明会	0	0	13,000	0	
バス代(小長井事務所)	1,520	0	0	0	
飲食費	176,303	281,675	247,937	210,875	
総務委員会	0	24,935	28,000	0	
技術委員会	14,707	20,366	12,549	16,332	
広報委員会	81,310	58,716	36,917	44,681	
共同事業	26,366	36,366	20,000	24,664	
28年度特別委員会関係	0	0	28,981	0	
理事会	31,440	115,787	84,159	113,870	
業務執行理事会	0	2,754	6,025	0	
県庁挨拶に係る打合せ会	0	21,380	1,458	600	
県との意見交換会	21,330	1,371	28,000	1,728	
市役所新年挨拶	1,150	0	0	0	
環境省CO2削減事業説明会	0	0	1,848	0	

項 目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(10月まで)	備考
東海ブロック意見交換会	0	0	0	9,000	
給料、通勤費、保険	1,383,555	1,510,474	1,571,328	953,666	
給料	1,274,000	1,284,000	1,264,000	770,000	
通勤費	93,040	93,100	91,960	56,620	
労働保険	16,515	17,584	12,623	9,844	
社会保険	0	115,790	202,745	117,202	
通信費	129,563	133,199	129,234	74,522	
郵便代(切手、メール便、宅急便)	33,472	33,938	31,000	21,857	
電話代	80,431	83,601	82,574	37,005	
ネット関係(プロバイダー料金、迷惑メール対策ソフト)	15,660	15,660	15,660	15,660	
印刷製本費	150,446	32,818	51,491	67,501	
コピー料金	150,446	23,098	51,491	57,781	
封筒印刷	0	9,720	0	9,720	
新聞代(建通新聞)	62,400	62,400	62,400	62,400	
光熱水費	71,423	71,543	63,506	37,654	
電気代	51,053	49,073	44,986	28,294	
水道代	20,370	22,470	18,520	9,360	
設備診断業務費	185,004	0	0	0	
賃借料	1,156,480	1,087,380	1,029,867	603,360	
家賃	907,000	907,200	907,200	529,200	
コピー機リース代	119,700	119,700	62,187	38,880	
パソコンリース代	129,780	60,480	60,480	35,280	
消耗品費	96,987	64,672	276,034	74,798	
協会旗	21,600	0	0	0	
連合会旗	0	0	0	10,000	
事務所内使用品	51,573	63,700	63,494	62,854	
小柳様記念品	23,814	0	0	0	
正会員名札	0	972	1,940	1,944	
協会員バッジ	0	0	210,600		
委託費	258,000	150,000	150,000	100,000	
緒方行政書士	150,000	150,000	150,000	100,000	
小長井税理士	108,000	0	0	0	
税金	761,000	209,500	342,200	210,000	
市民税	102,200	60,400	63,300	58,100	
県民税	180,600	52,800	70,300	50,800	
法人税	467,600	85,500	144,600	87,700	
印紙税	10,600	10,800	10,600	13,400	
消費税	0	0	53,400	0	

項 目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(10月まで)	備考
慶弔費	182,400	168,040	136,200	110,000	
祝儀	80,000	70,000	100,000	110,000	
香典、生花	102,400	88,040	36,200	0	
見舞金	0	10,000	0	0	
保険料	0	15,000	0	15,000	事務所家財 保険(2年間)
保守料	0	33,696	33,696	4,000	プリンター保 守料
sepa会助成金	0	50,000	50,000	15,000	
その他	22,120	14,690	43,862	88,606	
振込手数料	16,796	13,416	13,238	13,792	
残高証明書発行手数料	324	324	324	324	
住民票発行手数料	0	950	300	1,300	
印鑑証明、納税証明発行 手数料	0	0	0	1,650	
ラグビーチケット「県民フィフティーン ×1000組大応援団プロジェクト」	0	0	0	52,500	
賛助会会長就任祝い	0	0	0	19,040	
熊本地震募金	0	0	30,000	0	
地震対策ガイドラインパッ クマージン	5,000	0	0	0	
合 計	8,543,578	10,893,897	8,510,940	5,826,553	
収支差額	148,146	-982,626	109,788	2,003,467	

日立工場見学について

日立アプライアンス様より、日立工場見学のご案内があった。

詳細については別紙参照。

見学の日には1月としてあるので、スケジュール調整して日にちの決定をしてほしい。

窓口は、株静岡日立。

2017年11月吉日

日立アプライアンス株式会社

中部支店 ソリューション営業部

日立空調製品 工場見学会のご案内(案)

拝啓 貴社益々ご清栄の段お慶び申し上げます。

平素は日立空調製品に格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、題記の件、日立パッケージエアコン・チラーユニット等を製造している工場の工場見学会を、下記の通り計画しておりますのでご案内申し上げます。

つきましては、ご多忙中の折かと存じますが、ご参加をいただけます様、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 程 2018年 1月 某日
2. 場 所 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社 清水事業所
住 所: 静岡県静岡市清水区村松390番地

3. スケジュール

<タイムテーブル>

11:30	JR静岡駅 集合 ～送迎バスにて工場まで移動
12:15～13:00	ご昼食
13:00～13:20	ご挨拶・工場概要説明
13:20～15:30	パッケージエアコン他 日立空調製品のご紹介
15:40～17:00	工場見学
17:00～17:20	送迎バスにて懇親会会場まで移動
17:30～19:30	ご夕食
20:00ごろ	送迎バスにてJR静岡駅まで移動後 解散

4. その他

－ 以 上 －

関係団体からの招待依頼・会議等出席状況(平成29年度)

番号	受付日	開催・訪問日	行事	出席者
1	3月27日(火)	4月24日(月)	(公社)日本建築家協会東海支部静岡地域会2017年度通常総会のご案内	植田副会長
2	4月 7日(金)	5月18日(木)	(一社)静岡県電業協会第6回定時会員総会への御臨席について	植田副会長
3	4月 17日(月)	5月16日(火)	静岡県建築物安全確保支援協会第1回理事会の開催について	三ツ井会長
4	4月 17日(月)		静岡県建築物安全確保支援協会理事職の留任について(依頼)	通知文書
5	4月 21日(金)	5月26日(金)	(一社)静岡県建築士事務所協会定時総会のご案内について	植田副会長
6	4月 24日(月)	5月24日(水)	(一社)静岡県設備協会定時総会のご案内について	植田副会長
7	4月 24日(月)		「自民党静岡三区支部大会」「宮澤博行晃援会大会」について	欠席
8	5月 1日(月)	6月 9日(金)	(公社)静岡県建築士会平成29年度定時総会開催のご案内	名波副会長
9	5月 12日(金)	6月14日(水)	(一社)静岡県冷凍空調工業会第6回定時総会ご臨席のお願い	神谷副会長
10	5月 13日(土)	6月20日(火)	(一社)静岡県浄化槽協会第4回定時総会のご案内について	山森専務理事
11	5月 15日(月)	5月31日(水)	(一社)日本設備設計事務所協会連合会第65回臨時総会について	植田会長
12	5月 16日(火)	6月 2日(金)	静岡県厨房設備業協会第44回定時総会懇親会のご案内	植田会長
13	5月 17日(水)		(一社)静岡県フロン回収事業協会第14回通常総会ご臨席のお願い	欠席
14	5月 23日(火)	6月13日(火)	特定非営利活動法人静岡県建築物安全確保支援協会通常総会のご案内	植田会長
15	5月 26日(金)	6月30日(金)	遠藤正幸氏黄綬褒章受章祝賀会のご案内	植田会長
16	5月 31日(水)		「衆議院議員城内実君と語る会」の開催について	欠席
17	6月 29日(木)	7月31日(月)	衆議院議員望月義夫を励ます集い	山森専務理事
18	8月 3日(木)		宮澤博行晃援会「金鶏の会交流会」のご案内	欠席
19	8月 7日(月)		城内実 浜松政経セミナーのご案内	欠席
20	8月 14日(月)	10月27日(金)	自由民主党静岡県支部連合会「党員・党友の集い」のご案内	三ツ井相談役、川端中部地区幹事長
21	8月 18日(金)	9月25日(月)	世界に輝く静岡の会「第6回まちみがきセミナー」のご案内	山森専務理事、三ツ井相談役
22	8月 21日(月)		杉山盛雄静岡県議会議長就任を祝う会のご案内	欠席
23	8月 24日(木)	10月16日(木)	静岡県フロン排出抑制連絡会議の開催について(依頼)	山森専務理事
24	9月 11日(月)	10月20日(金)	静岡設計監理協同組合設立30周年記念式典のご案内	川端中部地区幹事長
25	9月 26日(月)		自由民主党各種友好団体総決起大会開催について	欠席
26	10月 26日(木)	11月28日(火)	天の一県政報告会と親睦会のお知らせ	植田会長、名波副会長、山森専務理事
27	11月 10日(金)		中沢公彦自民党県連幹事長、県議会自民改革会議代表就任祝賀会	欠席
28	11月 13日(月)		片山さつき政経セミナーin浜松開催のご案内	欠席
29	11月 13日(月)	1月17日(水)	(一社)愛知県設備設計監理協会新年祝賀会のご案内	植田会長
30	11月 22日(水)	2月16日(金)	国土交通省中部地方整備局営繕部との意見交換会開催について	
31				
32				
33				
34				

報告事項（６－３）

（一社）建築設備技術者協会中部支部静岡支所との事務所の
賃貸借について

10月3日（火）（一社）建築設備技術者協会中部支部静岡支所との
事務所賃貸借に係る覚書を交わし、11月1日より契約開始する。

覚 書

(一社) 静岡県設備設計協会(甲)と(一社) 建築設備技術者協会中部支部静岡支所(乙)は、以下の事項に関して合意した。

記

1. 乙は甲の事務所を乙の事務所として借用する。
2. 借用する住所 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1丁目1番32号
グランドウール稲川Ⅱ302号
一般社団法人静岡県設備設計協会 内
TEL054-284-3088 FAX054-284-3095
3. 借用する条件
①会議室、物置等の用途には使用しない。
②電話、郵便物等があった場合は全て支所長へ転送する。
4. 契 約 解 除 双方いずれかが上記使用の解除を申し出た場合はこれに従うものとし、速やかに対応措置をとるものとする。
5. 借 用 料 金 月額5,000円
6. 借 用 日 平成29年 / / 月 / 日より
7. 転 送 先 〒435-0051 浜松市東区市野町1471 岡野 公彦
携帯 090-2139-9116 TEL053-421-1539
Email:ok04011605@rx.tnc.ne.jp

以上を合意した証として、本書面を2通作成し、甲乙署名捺印の上、各々1通を所持する。
平成29年 10月 3日

甲 住 所 静岡市駿河区稲川1丁目1番32号グランドウール稲川Ⅱ302号
協会名 一般社団法人 静岡県設備設計協会
役 職 会 長
氏 名 植田 賢司



乙 住 所 浜松市東区市野町1471
協会名 一般社団法人 建築設備技術者協会 中部支部 静岡支所
役 職 支所長
氏 名 岡野 公彦



報告事項(6-4)

設備設計・監理受注報告実績(平成29年度)

(一般社団法人静岡県設備設計協会)

(総務委員会)

[illegible]

設備設計・監理受注報告実績(平成29年度)

(一般社団法人静岡県設備設計協会)
(総務委員会)

報告日	報告者	件名	入札日	入札実施機関
2017年6月1日	(有)洋設計システム	浜松市龍山協働センター非常用発電機更新工事設備設計業務委託	2017年5月11日	浜松市
2017年6月1日	ウエダ建築設備事務所	県営住宅久沢団地外給水施設改修工事	2017年5月2日	静岡県住宅供給公社
2017年6月1日	(有)コバヤシ設備設計事務所	産業経済会館直流電源装置他改修工事設計業務委託	2017年5月23日	静岡県設備課
2017年6月1日	(有)コバヤシ設備設計事務所	静岡県勤労者総合会館直流電源設備更新工事設計業務委託	2017年5月23日	静岡土木事務所
2017年6月2日	(有)モア設備設計事務所	県営住宅麻機羽高団地外 排水管改修工事	2017年5月10日	静岡県住宅供給公社
2017年6月2日	(有)モア設備設計事務所	県営住宅富士見団地外 埋設給水管改修工事	2017年5月24日	静岡県住宅供給公社
2017年6月5日	㈱PLAN-Gエンジニアリング	藤枝総合庁舎空調設備更新工事設計業務委託	2017年5月18日	静岡県設備課
2017年6月5日	(有)オサダ設計	県営住宅三島北上団地外給水施設改修工事設計業務委託	2017年5月12日	静岡県住宅供給公社
2017年6月5日	(有)オサダ設計	稲取高等学校特別教室棟給水配管他改修工事設計委託	2017年5月30日	静岡県設備課
2017年6月6日	(有)アドイン設計	地震防災センター空調設備更新工事設計業務委託	2017年5月23日	静岡県設備課
2017年6月6日	(有)アドイン設計	草薙総合運動場陸上競技場照明塔用受電設備他更新工事設計業務委託	2017年5月29日	静岡県設備課
2017年6月6日	(有)アドイン設計	草薙総合運動場水泳場ろ過設備更新工事設計業務委託	2017年5月29日	静岡県設備課
2017年6月6日	(有)アドイン設計	静岡工業技術研究所空調改修工事設計業務委託	2017年5月30日	静岡土木事務所
2017年6月9日	㈱ビー・コンセプト	牧之原警察署空調設備更新工事他業務委託	2017年6月1日	静岡県設備課
2017年6月20日	(有)アドイン設計	焼津青少年の家本館直流電源装置更新工事設計業務委託	2017年5月30日	静岡県設備課
2017年6月23日	(有)アドイン設計	清水北折戸団地給水改修工事設計業務委託	2017年6月13日	静岡市
2017年6月27日	(有)アドイン設計 (有)ナガノ設備設計事務所	愛鷹広域公園多目的競技場空調設備更新工事設計業務委託	2017年6月26日	沼津土木事務所

(一般社団法人静岡県設備設計協会)
(総務委員会)

66

設備設計・監理受注報告実績(平成29年度)

(一般社団法人静岡県設備設計協会)

(総務委員会)

[illegible]

設備設計・監理受注報告実績(平成29年度)

(一般社団法人静岡県設備設計協会)

(総務委員会)

[illegible]

(一般社団法人静岡県設備設計協会)
(総務委員会)

69

設備設計・監理受注報告実績(平成29年度)

(一般社団法人静岡県設備設計協会)

(総務委員会)

[illegible]

報告事項（6-5）

静岡県フロン排出抑制連絡会議について

10月16日（月）静岡県フロン排出抑制連絡会議に山森専務理事が出席した。

報告事項（6-6）

市町村 小・中学校空調設置計画に伴う協会の対応について